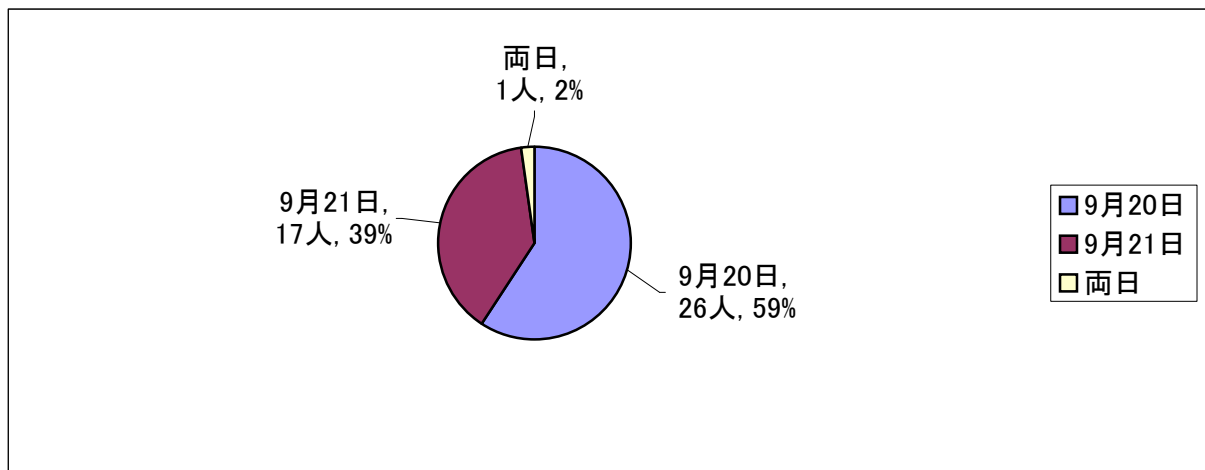
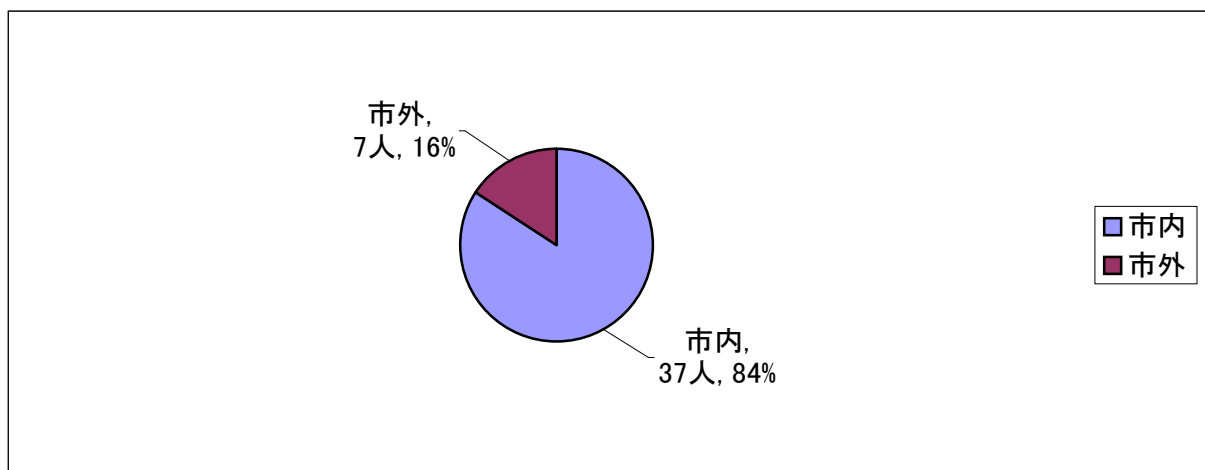


# 島田市事業仕分け 傍聴人アンケート結果(傍聴人44人が回答)

## 1 傍聴日

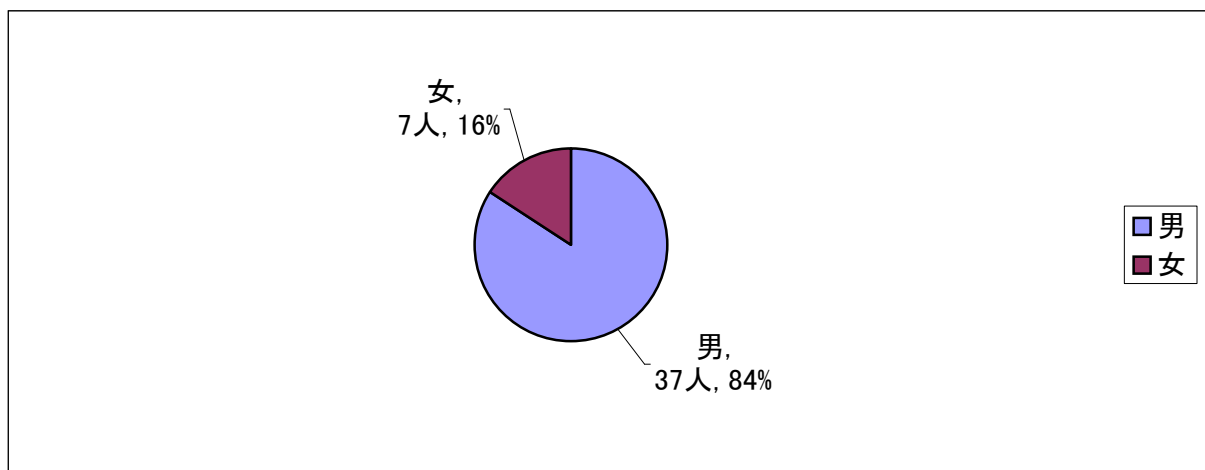


## 2 住所

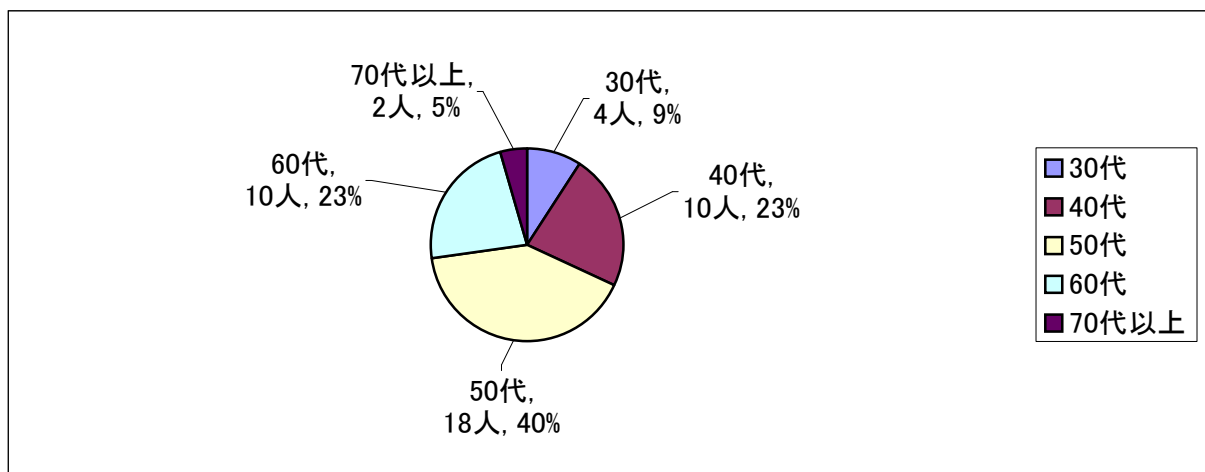


※ 市外の内訳 藤枝3、牧之原1、未記入3

## 3 性別

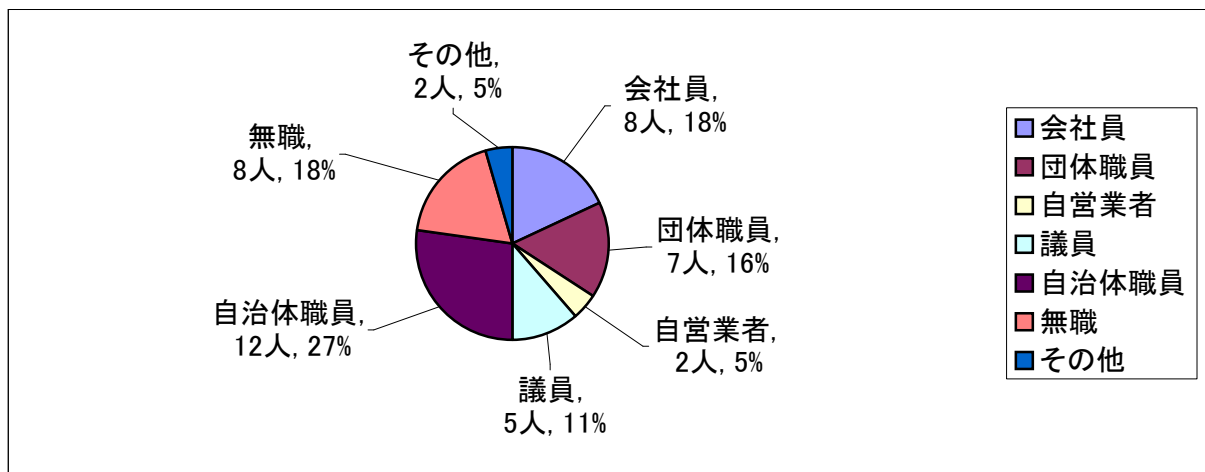


4 年代



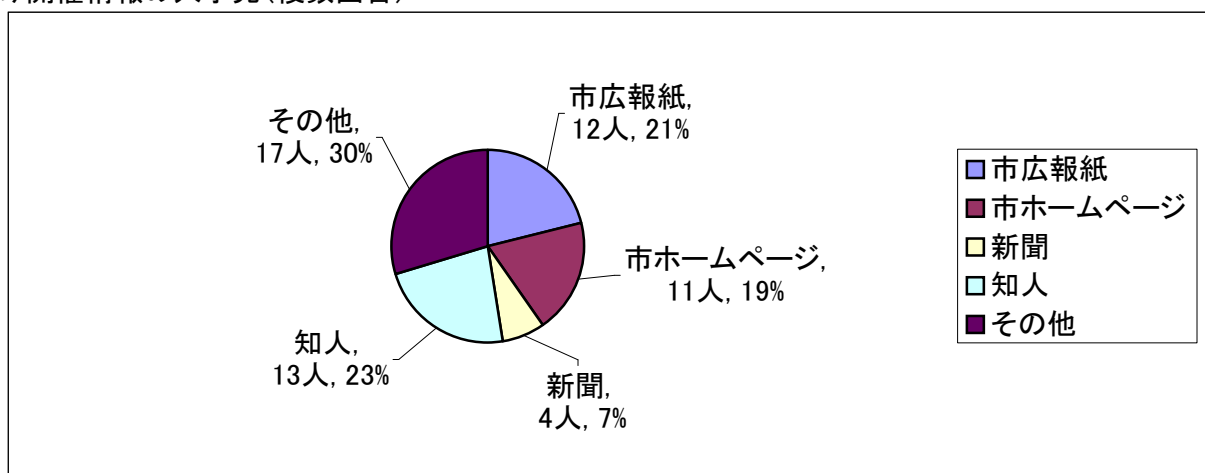
※ 10代、20代はなし

5 職業



※ その他の内訳 教職員、塾講師

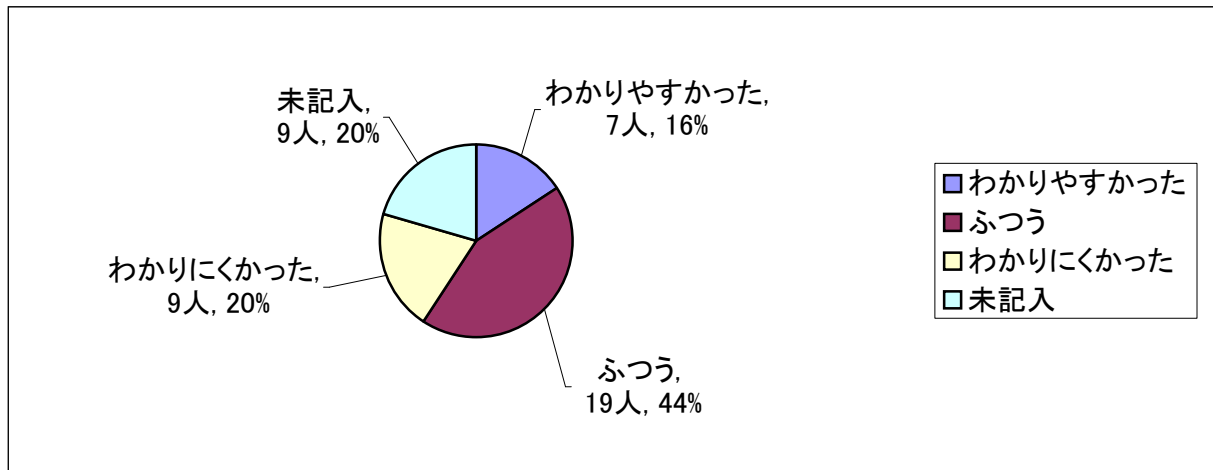
6 仕分け開催情報の入手先(複数回答)



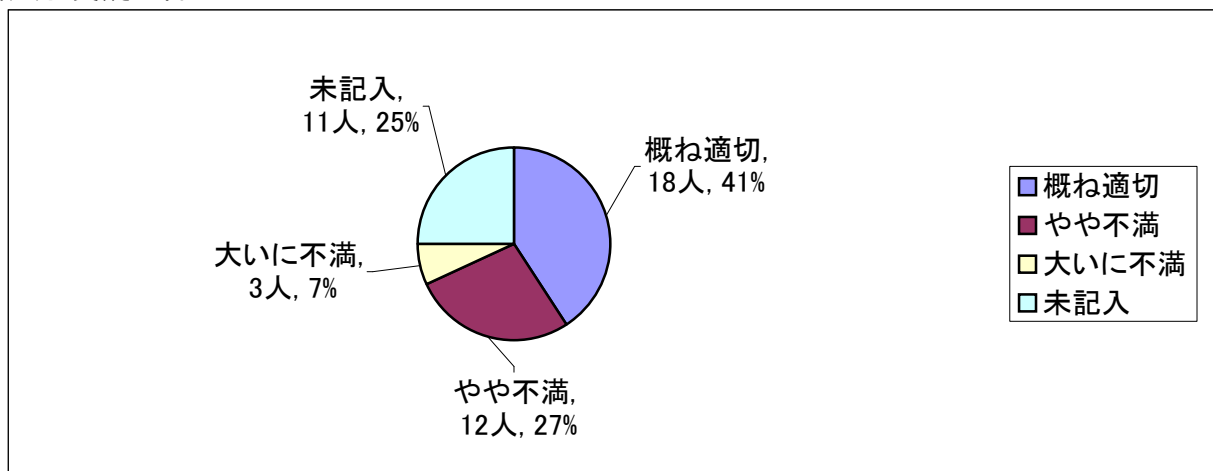
※ その他の内訳

庁内情報8、議会2、業務上2、行政改革推進委員2、市職員1、市長フェイスブック1、未記入1

## 7 事務事業シート



## 8 市の説明・質疑応答



### ※「概ね適切」の職業の内訳

自治体職員7、団体職員3、無職3、議員2、教職員1、塾講師1、会社員1

### 「やや不満」の職業の内訳

会社員5、議員3、団体職員2、無職2

### 「大いに不満」の職業の内訳

会社員1、団体職員1、無職1

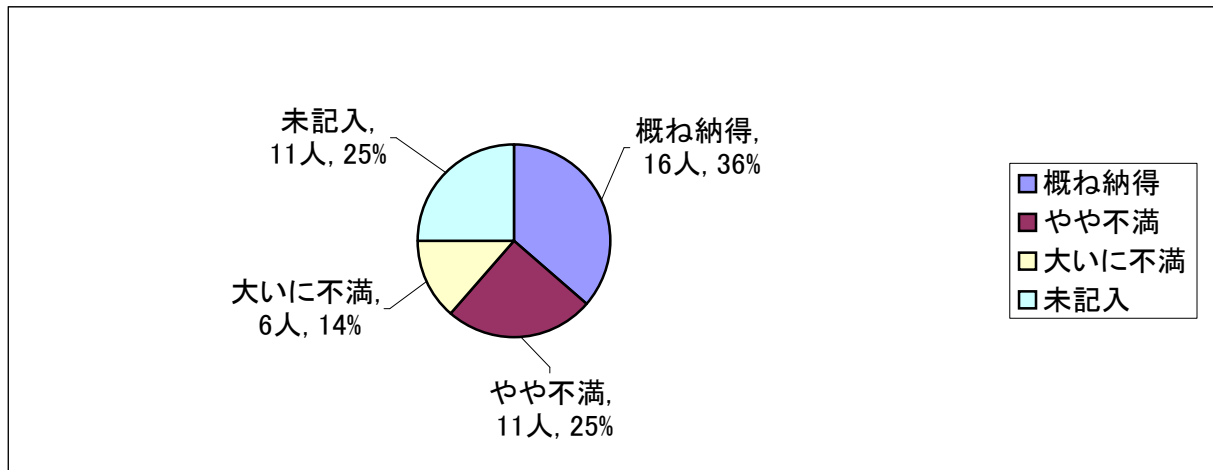
### 【やや不満の理由】

- 同じ内容の繰り返しが多かった
- 討論が多岐に渡った場合、答えがあいまいとなっている
- 労働施策で行ってほしいことは説明されていたが、労働者への税金の再分配と過去からの経過をもう少し詳しく説明すべき
- もう少し制度の本質も理解いただく発言があった方がよい
- やめることが前提で話が進んでいる
- 歴史的なものをもう少し語ってもらいたかった
- 非営利の金融機関としての労働金庫が行っていることへの説明を重点的に行ってほしかった
- 答弁が部長クラス、実務担当の説明が必要
- 事業の内容を市が十分に理解できていないため答弁が不十分であった

### 【大いに不満の理由】

- 仕分け人の指摘に市が答えられていないことが多かった
- 質問に対して十分な説明とは言えない

## 9 議論・仕分け結果



### ※「概ね納得」の職業の内訳

自治体職員5、団体職員3、無職3、会社員2、議員2、塾講師1

### 「やや不満」の職業の内訳

議員3、会社員2、自治体職員2、無職2、団体職員1、教職員1

### 「大いに不満」の職業の内訳

会社員2、団体職員2、自治体職員1、無職1

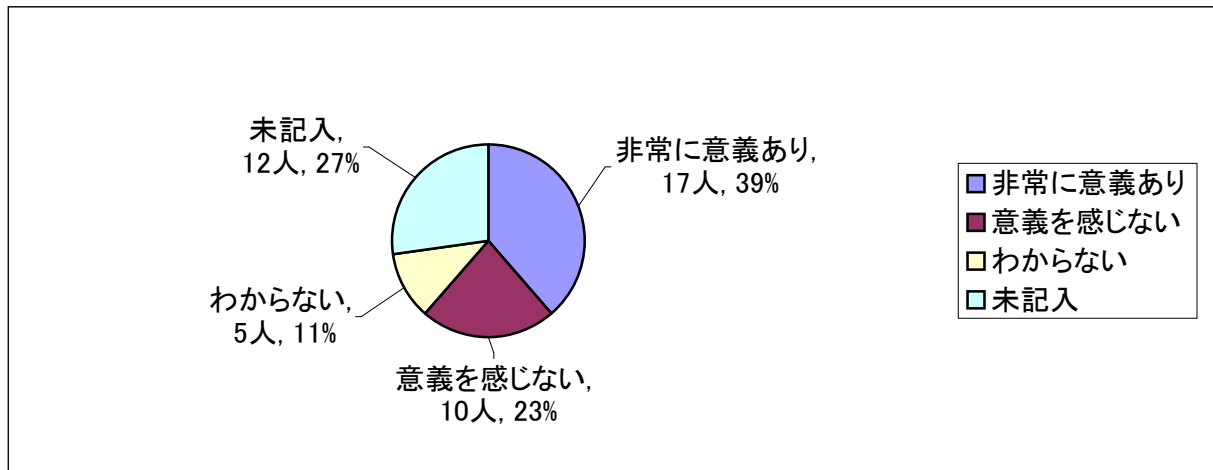
### 【やや不満の理由】

- 聞きたいことについて委員が議論しなかった項目があった
- 言いつ放しになってしまわないか
- 要改善という結論
- 委員は、全ての事業を知っているわけではないので、議論には不満がある
- 事業の理解をする事のウエイトが大きく、是非論(議論)は少ない様に感じる  
委員同士の意見交換があればよかった
- もう少し時間をかけて深いところの考えを理解してほしい
- 今の効果や結果だけでは仕分けできないものもあると考える  
長期的な視点で考えることも大事だと考える  
この短い討議の中でそこまで踏み込むのはなかなか難しいと思った
- やめることが前提で話が進んでいる
- 強い信念のもと結論を出して欲しかった

### 【大いに不満の理由】

- 税金の再分配である労働施策と労働金庫事業の意味合い、リンクをどのように考えているのか議論が不十分であり納得できない
- 勤労者側の創設した制度を、企業者、経営者側も創設すればいいのではないか
- 仕分け人が理論武装ではなく、一個人の意見を言うのはいかがか
- 本当に困っている方への補給について理解がされているのか、労働金庫の事業は非営利を目的に行っているのか、他の金融機関の事業とは明らかに違うことを理解してほしい
- 良い意見はあったと思います。委員の意見が平均的な市民の意見か分からなかった

## 10 事業仕分けの意義



### ※「非常に意義あり」の職業の内訳

無職7、自治体職員5、会社員2、団体職員1、議員1、塾講師1

### 「意義を感じない」の職業の内訳

会社員4、自治体職員2、団体職員2、議員2

### 「わからない」の職業の内訳

団体職員2、会社員1、自治体職員1、教職員1

### 【「意義あり」の理由】

- 事業の取組に対し、市が真剣に考える場が与えられた
- 市民目線のことを直接聞け見直しにつなげていく必要がある
- 小さなことでも良い方向へ良い方向へと改善される
- 各事業とも、普段も改善意識をもって仕事にあたると思う
- 事業の内容を市民に理解いただくには有意義であった
- 市民の視点が入るため
- 仕分け人の様々な視点が行政の参考になる
- ただし、事業の目的を真に理解して論議しているとは思えない
- 事業そのものを見直す良い契機になると思う。
- 市民への事業周知や職員の意識改革
- 住民感覚、経営感覚が事業に反映される
- 行政が事業の妥当性を確認するために重要である
- 市で行われている事業を多様な視点で分析していくことができるから

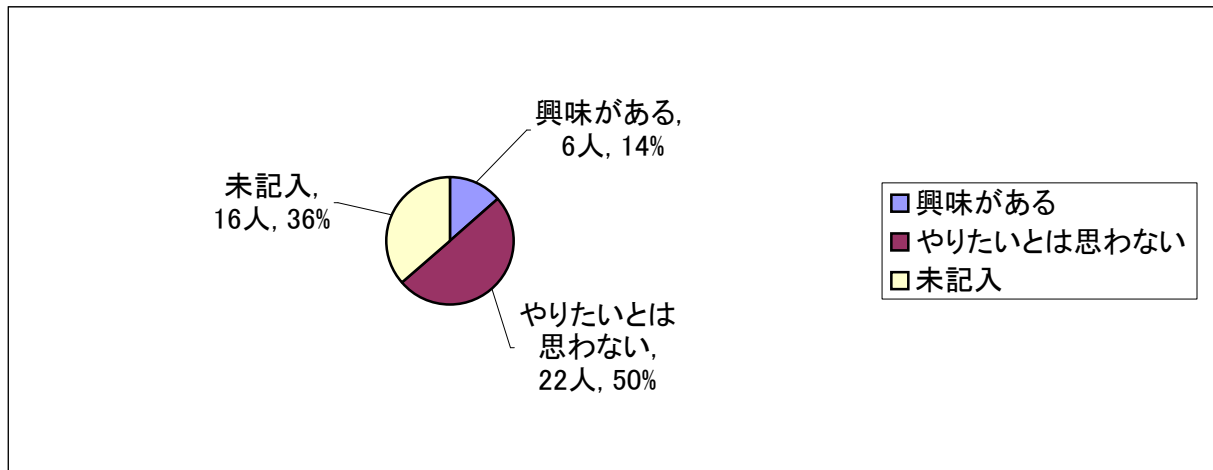
### 【「意義を感じない」の理由】

- 仕分けしても事業の見直しが行われないため
- 数人の市民に対して事業の説明をただけに思える
- 正確な情報をもとに判定しているのか
- 事業仕分けの目的と議論にずれがあるのではないか
- 仕分け人は本来きっちり内容を把握する必要があり、時間が短すぎる

### 【「わからない」の理由】

- 個別事業に対する市民の考えや意見が聞けるので意義はあると思うが、これにかかる時間や労力を考えると、“非常に意義がある”とまでは思えない
- 実施により方向性をどのようにしていくのかが不明
- 必要な場合もあると思うが、今の効果や結果だけでは仕分けできないものもあると考える

## 11 仕分け人をやってみたいか



## 12 事業仕分けに対する意見

### 【全般】

- 事業仕分けの目的がしっかり伝わってきた。コストカットだけでなく、事業拡大の意見もあり良かったと思う
- 事業の廃止・改善などの結果だけでなく、このような第三者による視点が必要だと思う  
例えば、補助金が既得権益になっている。事業計画と審査が大事  
補助金の交付基準は？経常経費となっている
- 市民サービスの低下という理由で、一旦始めてしまった事業はなかなか取りやめることができない  
そういう意味では外部の者による廃止に向けた提案はそういったしがらみにとらわれないものが期待できる

### 【実施方法】

- 協会の使い方は、協会の役員等説明出来る人が同席し、委員の皆さんに現実を分かってもらいたいと思った
- 1時間で判断は短すぎる。この時間で仕分けするなら、テーマをそれに合わせたレベルのものにした方がいいのでは
- 仕分け人の他に判定人(無作為抽出)を入れた仕分けが必要であると思う  
名称を「事業仕分け」でなく、県で使った「事業レビュー」が良い
- たった数人の意見で決まるのはおかしい
- 時間配分(60分は長いかわりか)など今回を参考に次回へ  
1-1、1-2と同時間に2つのものは時間が延びる傾向にあった
- 事業仕分けは仕分け作業よりも、どの事業を選定するかで大きく結果が左右されると思う  
この点、選考経過を見ても明確でないので、選定方法について改善の余地があると思う

### 【市】

- あくまで事務報告にとどまり、市はこうしたい、こうするべきだの確固たる意見、主張が見られず残念  
(説得力に欠けます、熱意が伝わりません)
- 協会等への補助金の内容の説明が聞いていても分かりにくかった
- 赤字財政市になっていながら、なぜ補助金ばらまきをするのか理解できない  
今回の事業仕分けで“改善”判定が多数出た。市は反省して事業が適切なものになるよう配慮してほしい
- 事業仕分けの結果、今後の政策への反映などはどのように公表されるのですか？
- 今回の議論から出てきた“事業を評価する際の視点”“考え方”を整理抽出して、今後のいろいろな事業の組み立ての際にチェックする目安としてはどうか。

### 【委員会】

- 短い時間の中、委員の皆さんは、質問、意見、提言など様々な視点で議論されていて良かった
- 仕分け判定をする人が果たして適切かどうか不安がある  
発言や判定に責任を持たせる方法を考えてほしい  
例えば、もう少し仕分け人同士の発言に対する議論も必要かと思えます  
仕分け人の選び方についても、経過や基準を説明書に掲載しておいたほうがよいと思う
- 委員の選出基準、方法について、労働者の代表もメンバーに加えていただきたい、選出基準が不明確
- 質問の内容がまわりくどい。回答する担当者に分かりやすい質問をしてほしい
- 委員の選出に際して、働く人の代表も含めるべき。議論が一方的になっている感がある
- 傍聴している方から見ていると、全て否定から物事を発言している様に感じる  
市政を良くしようと考えているのではなく、財政のことしか考えていない
- 仕分け人に勤労者の感覚がまったくくない。改悪につながる仕分けだと思う。
- 仕分け人は市の事業についてどの程度知っている人がふさわしいか
- “抜本的な見直し”を改善とするなら“不要”の項目はいらない。もっと委員は強い信念を持ってやってほしい
- 事業仕分けの当日以前に委員の方々は、どのくらい各事業について見聞されているのでしょうか？

### 【傍聴】

- 傍聴人が市の職員ばかりである。せっかく土日を使ってやるのだから  
一般の方が多くに見に来る方法を考えるべき
- 聴衆者は少なく、アピールとして機能せず、やめた方がよい
- 傍聴者数、市民が少ない、少し予想外だった

### 【資料】

- 仕分け人への配布資料は傍聴者にも配布しなければ公開での仕分けの意味が無い
- 仕分け人に配布されている資料は、希望する傍聴人も見るできるように、  
受付等に置いておくべきだと思います

### 【その他】

- 行革委員として市の行政サービスを見守りたい  
利子補給は、今は金利が低いのでメリットを感じないが、金利は長期的に見れば高低は必ずある  
やめることは簡単。長い目で見る必要がある  
住宅利子補給の考えも同じ、やめた後に立ち上げるのは大きなパワーが必要になるのはず